

一管区水路通報第46号

平成16年11月26日

第一管区海上保安本部

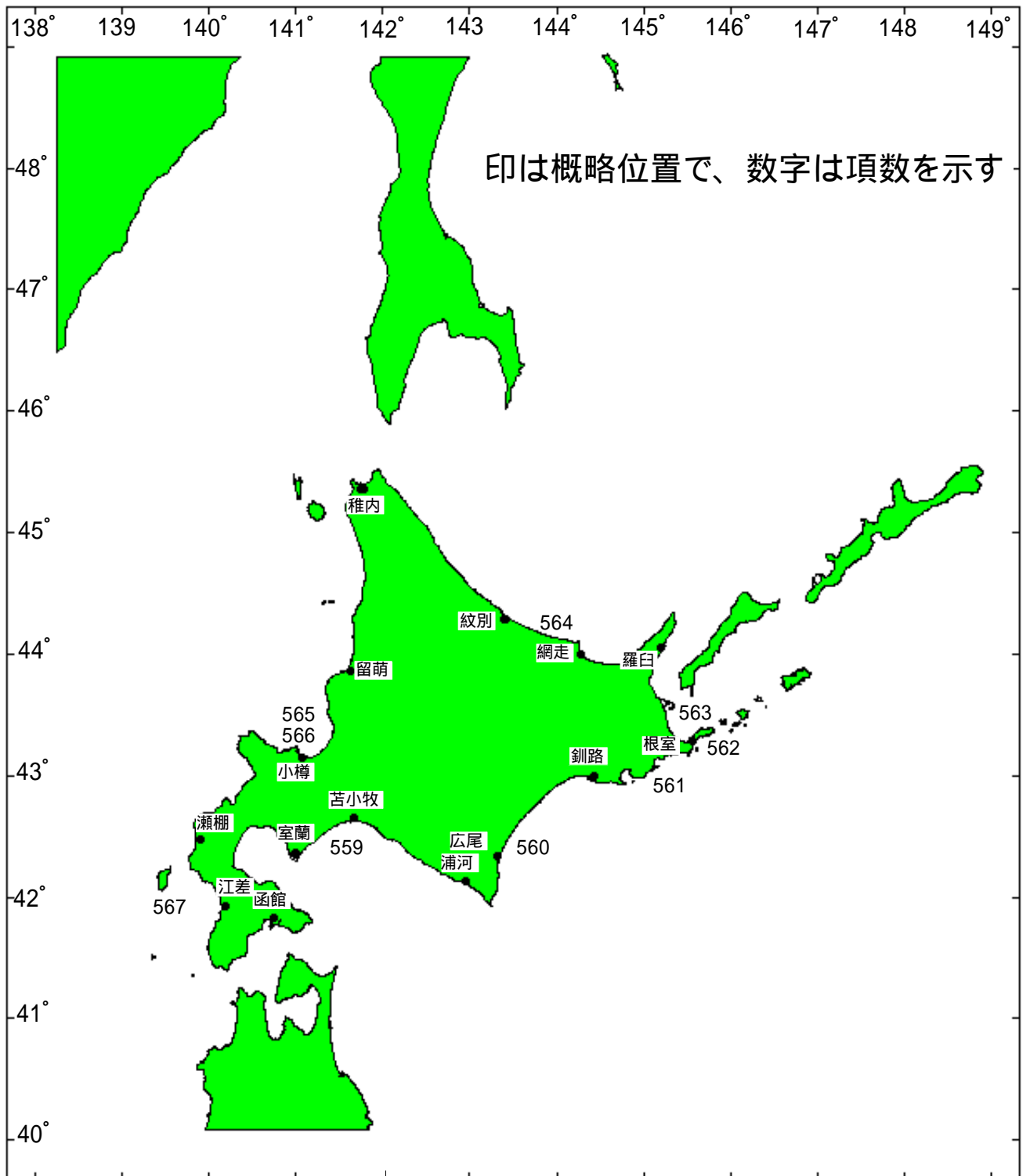
第559項	北海道南岸	苫小牧港	海底波高計設置等
第560項	北海道南岸	十勝港北方	離岸堤設置作業
第561項	北海道南岸	落石岬南南東方	武器発射試験
第562項	北海道南岸	花咲港付近	風力モーター設置
第563項	北海道東岸	根室港	潜水調査
第564項	北海道北岸	サロマ湖口	灯一時休止
第565項	北海道西岸	小樽港	潜水調査
第566項	北海道西岸	小樽港	流雪防止柵・杭設置作業
第567項	北海道西岸	江差港北西方	海洋調査

水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。
インターネットアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html>
FAX番号 0134-32-9319 (情報ボックス)
100#:最新号、1~50#:バックナンバー (数字は号数)
0134-27-6190 (ポーリングサービス)

一管区水路通報や水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

第一管区海上保安本部海洋情報部 監理課 情報係
〒047-8560 小樽市港町5番3号小樽港湾合同庁舎(5階)
TEL(0134)27-0118(内線2515) FAX(0134)32-9301
メールアドレス sodan1@jodc.go.jp

索引図



16年559項 北海道南岸 - 苫小牧港 海底波高計設置等

下図に示す地点で、海底波高計を設置する海洋調査が実施される。

期間 平成16年11月29日～平成17年1月31日まで（予備日を含む）このうち30日間

位置 下記5地点に海底波高計を設置

- (1) 42-38-20.5N 141-37-42.0E
- (2) 42-38-11.5N 141-38-08.2E
- (3) 42-37-34.5N 141-37-46.2E
- (4) 42-37-11.4N 141-37-25.3E
- (5) 42-37-13.1N 141-37-02.4E

海図 W1033A

備考 平成16年11月29日から随時海底波高計を設置

設置作業は潜水作業による

設置時間は日出～日没

但し開発ふ頭2号岸壁前は0000～0600

調査終了後、海底波高計は撤去

出所 苫小牧港長



16年560項 北海道南岸 - 十勝港北方 離岸堤設置作業

下図に示す区域で、起重機船等（潜水作業を含む）による離岸堤設置作業が実施されている。

期間 平成17年3月15日までの日出から日没

区域 下記4地点を順に結ぶ線に囲まれた区域

- (1) 42-19-30.4N 143-20-13.9E
- (2) 42-19-25.0N 143-20-10.9E
- (3) 42-19-21.6N 143-20-22.2E
- (4) 42-19-27.0N 143-20-25.2E

海図 W1030、W1032

標識 潜水作業中は国際信号旗「A」掲揚

出所 広尾海上保安署



16年561項 北海道南岸 - 落石岬南南東方 武器発射試験

下図に示す区域で、巡視船による武器発射試験が実施される。

期日 平成16年12月7日（予備日8日、9日）の1000～1700

区域 下記地点を中心とする半径5海里の円内及びその上空
42-55-09N 145-38-45E

海図 W25、W1032

出所 第一管区海上保安本部船舶技術部



16年562項 北海道南岸 - 花咲港付近 風力モータ設置

下図に示す地点に、風力モータ（風力発電風車）が設置されている。

- 位置 (1) 43-16-36.3N 145-33-40.1E
- (2) 43-13-01.4N 145-33-00.9E
- (3) 43-12-56.7N 145-32-56.5E
- (4) 43-12-52.9N 145-32-47.0E
- (5) 43-12-48.6N 145-32-25.8E
- (6) 43-12-49.9N 145-32-08.9E

海図 W18、W24、W25

備考 ポール部の高さ64.7m

羽部の直径70.5m

全高99.95m

出所 根室海上保安部



16年563項 北海道東岸 - 根室港 潜水調査

下図に示す区域で、防波堤、消波ブロック等港湾施設点検のため、作業船による潜水調査が実施される。

期間 平成16年11月30日から12月28日まで（予備日を含む）の日出～日没

区域 下記4地点を順に結ぶ線と陸岸に囲まれた区域

- (1) 43-20-18.2N 145-34-16.8E
- (2) 43-20-14.5N 145-34-23.5E
- (3) 43-20-25.9N 145-34-35.5E
- (4) 43-20-29.4N 145-34-29.2E

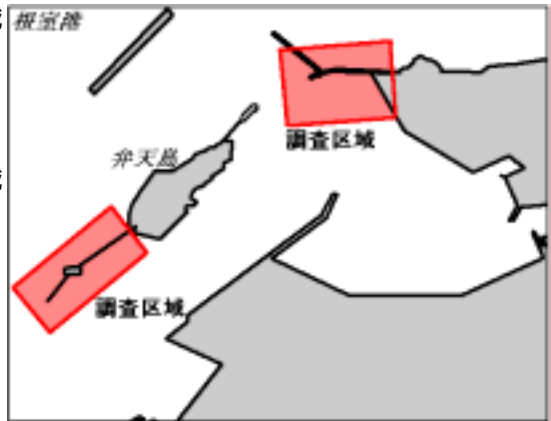
下記4地点を順に結ぶ線と陸岸に囲まれた区域

- (5) 43-20-52.2N 145-34-41.6E
- (6) 43-20-44.3N 145-34-44.3E
- (7) 43-20-46.1N 145-34-59.5E
- (8) 43-20-54.0N 145-34-57.0E

海図 W24

標識 作業船は国際信号旗「A」掲揚

出所 根室海上保安部



16年564項 北海道北岸 - サロマ湖口 灯一時休止

一管区水路通報16年第45号556項関連

アイスブーム(防氷ネット)の設置に伴い、下記固定杭灯は一時休止した。

- | | | | |
|----|----------------------|------------------------------|--------------|
| 名称 | (1) サロマ湖防氷堤第1号固定杭灯 | (44-10-35.6N 143-46-46.9E概位) | |
| | (2) サロマ湖防氷堤第2号固定杭灯 | (44-10-32.1N 143-46-46.4E概位) | |
| | (3) サロマ湖防氷堤第3号固定杭灯 | (44-10-28.6N 143-46-46.7E概位) | ・・・12月中旬休止予定 |
| | (4) サロマ湖防氷堤第4号固定杭灯 | (44-10-25.1N 143-46-47.8E概位) | ・・・12月中旬休止予定 |
| | (5) サロマ湖防氷堤第5号固定杭灯 | (44-10-21.8N 143-46-49.6E概位) | |
| | (6) サロマ湖防氷堤第6号固定杭灯 | (44-10-19.1N 143-46-52.9E概位) | |
| | (7) サロマ湖防氷堤第7号固定杭灯 | (44-10-17.4N 143-46-57.2E概位) | |
| | (8) サロマ湖防氷堤第8号固定杭灯 | (44-10-16.9N 143-47-02.0E概位) | |
| | (9) サロマ湖防氷堤第9号固定杭灯 | (44-10-17.7N 143-47-06.9E概位) | |
| | (10) サロマ湖防氷堤第10号固定杭灯 | (44-10-19.7N 143-47-11.0E概位) | |
| | (11) サロマ湖防氷堤第11号固定杭灯 | (44-10-22.0N 143-47-14.7E概位) | |
| | (12) サロマ湖防氷堤第12号固定杭灯 | (44-10-24.7N 143-47-17.9E概位) | |
| | (13) サロマ湖防氷堤第13号固定杭灯 | (44-10-27.8N 143-47-20.4E概位) | |
| | (14) サロマ湖防氷堤第14号固定杭灯 | (44-10-31.1N 143-47-22.3E概位) | |

期間 平成17年4月下旬まで

休止期間中、アイスブームの展張を示す点滅式黄色灯が設置。

海図 W1039

出所 紋別海上保安部航行援助センター



16年565項 北海道西岸 - 小樽港、第3区 潜水調査

下図に示す区域で、作業船による防波堤の潜水調査が実施される。

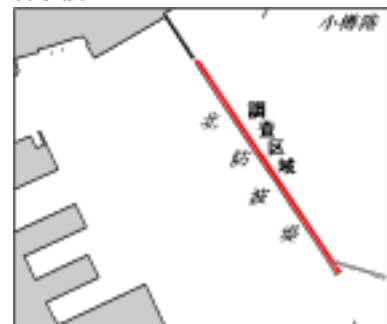
期間 平成16年11月28日から12月10日までの日没～日没

区域 北防波堤外港側

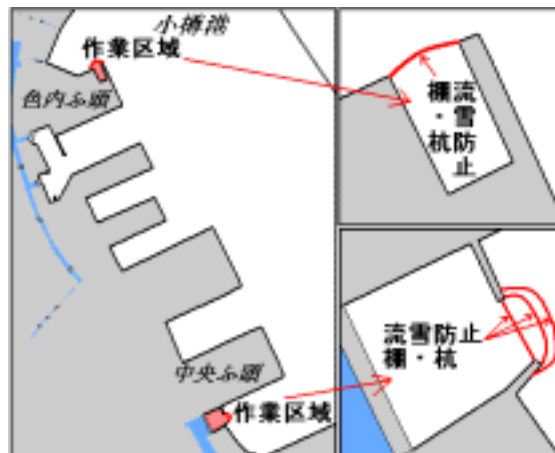
海図 W5

標識 作業船は国際信号旗「A」掲揚

出所 小樽港長



16年566項 北海道西岸 - 小樽港、第1区、2区 流雪防止柵・杭設置作業
 下図に示す区域で、作業船及び潜水作業による流雪防止柵・杭設置作業が実施される。
 期間 平成16年11月28日から12月15日までの日出～日没
 海図 W5
 標識 流雪防止柵の外側に灯付浮標を設置
 作業船は国際信号旗「A」掲揚
 出所 小樽港長



16年567項 北海道西岸 - 江差港北西方 海洋調査
 下図に示す地点で、GPSブイ投入・漂流による海流調査が実施されている。

期間 平成17年2月下旬まで
 位置 GPSブイ投入位置
 (1) 42-00N 140-00E
 (2) 42-00N 139-50E
 海図 W10 - W11
 備考 GPSブイ投入日
 平成16年11月18日、12月中旬、
 平成17年1月中旬、2月中旬・下旬
 GPSブイ形状
 直径34cm、重量6kg
 水面下に長さ10mのロープと抵抗体
 抵抗体の長さ1.8m、直径0.9m
 スケトウダラ卵稚仔把握調査
 出所 北海道立中央水産試験場

